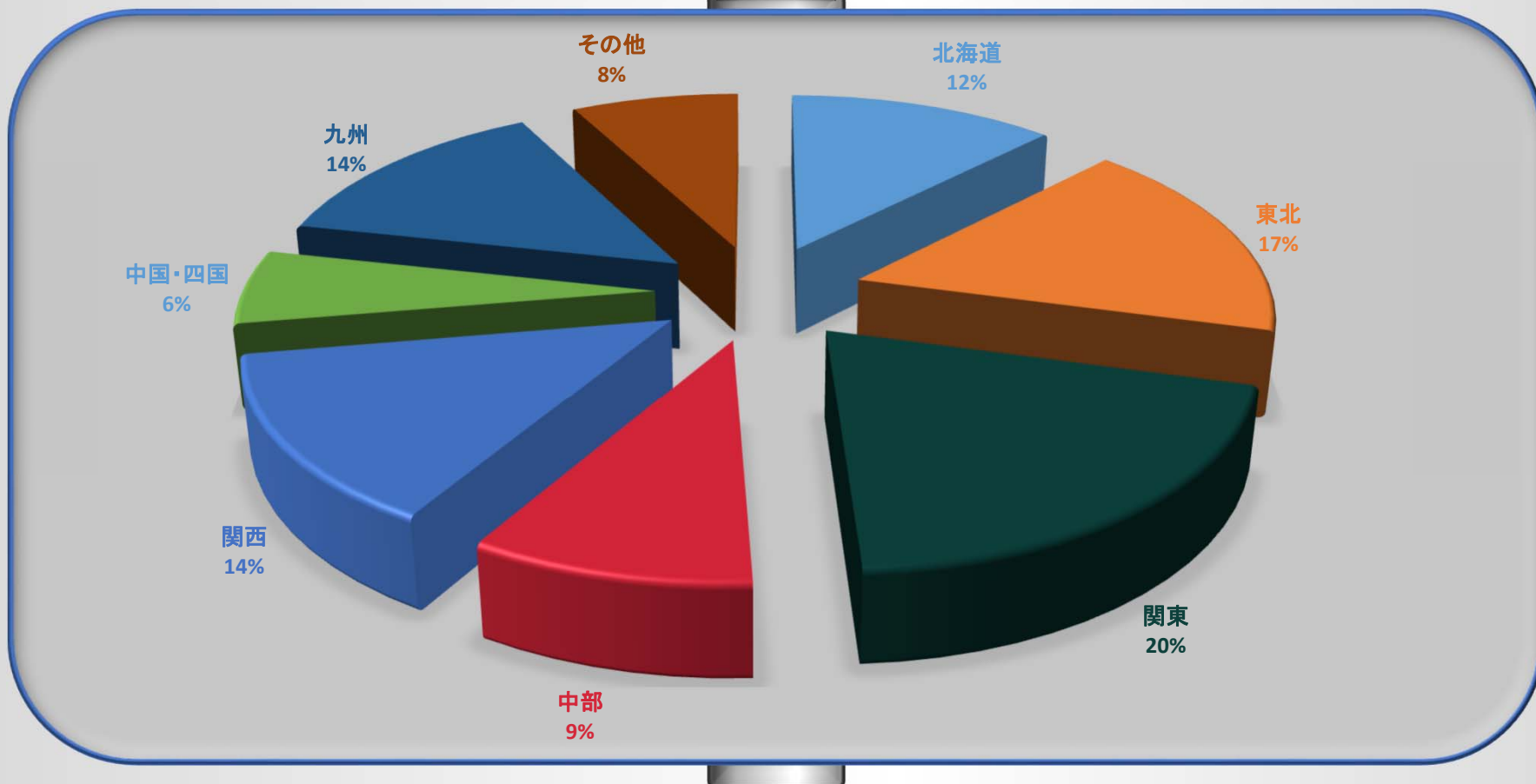


歯周治療実態調査2016

特定非営利活動法人 日本臨床歯周病学会

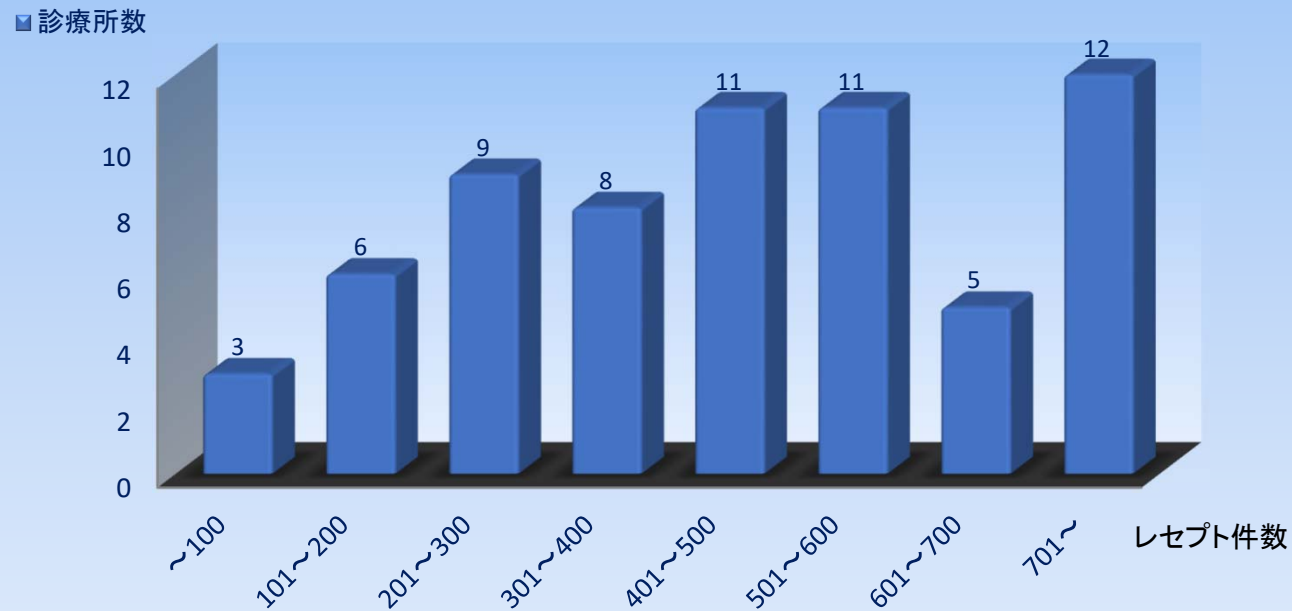
本年度は65施設にご協力頂きました。ありがとうございました。
来年度以降も調査を継続してゆく予定です。更に多くの先生方のご協力をお願い申し上げます。

地域別診療所分布 (%)



ご回答頂いた診療所の支部別分布です。

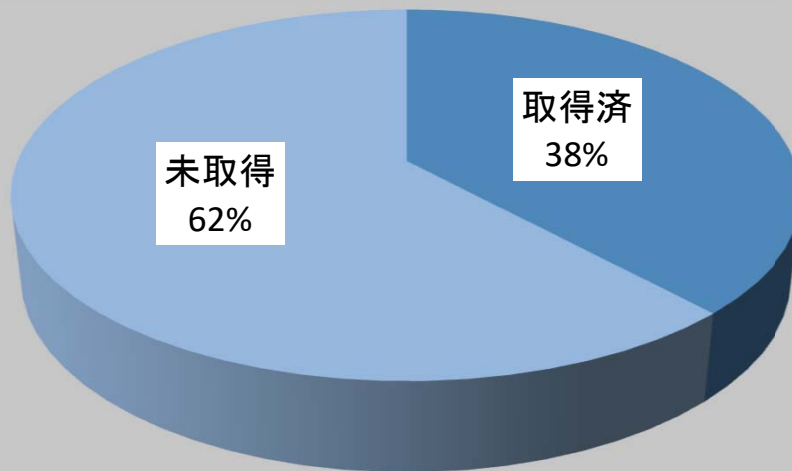
レセプト件数別診療所数



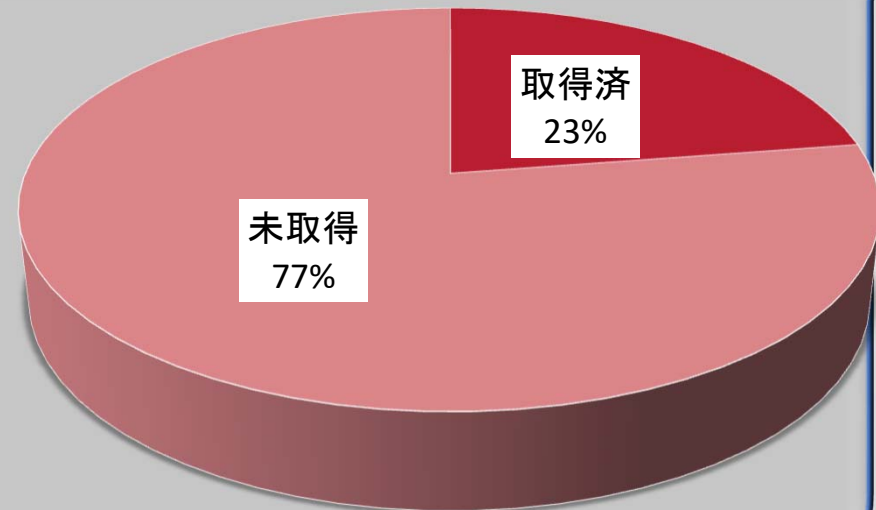
平成28年6月分のレセプト請求件数です。全施設の平均件数は506件でした。

医管・か強診 施設基準取得率

医管取得の割合



か強診取得の割合



平成28年改定で新設・追加された施設基準の取得率です。
現在はより多くの施設が取得していると考えられます。

医管取得診療所中の算定診療所の割合

■ 算定 ■ 未算定

医管(Ⅱ)

75%

25%

医管(Ⅰ)

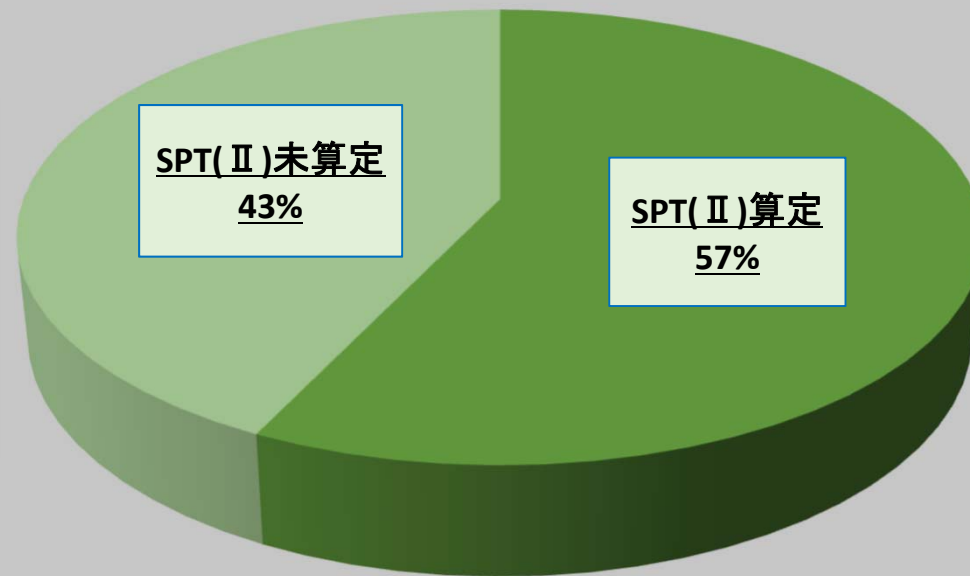
29%

71%

算定診療所における算定件数の平均は(Ⅰ)が11.9件、(Ⅱ)が24.7件

医管(Ⅱ)の算定率が高く、点数の高い医管(Ⅰ)の算定率が低い結果です。
医管(Ⅰ)の算定率を上げるためには対象疾患の拡大等が必要と考えています。

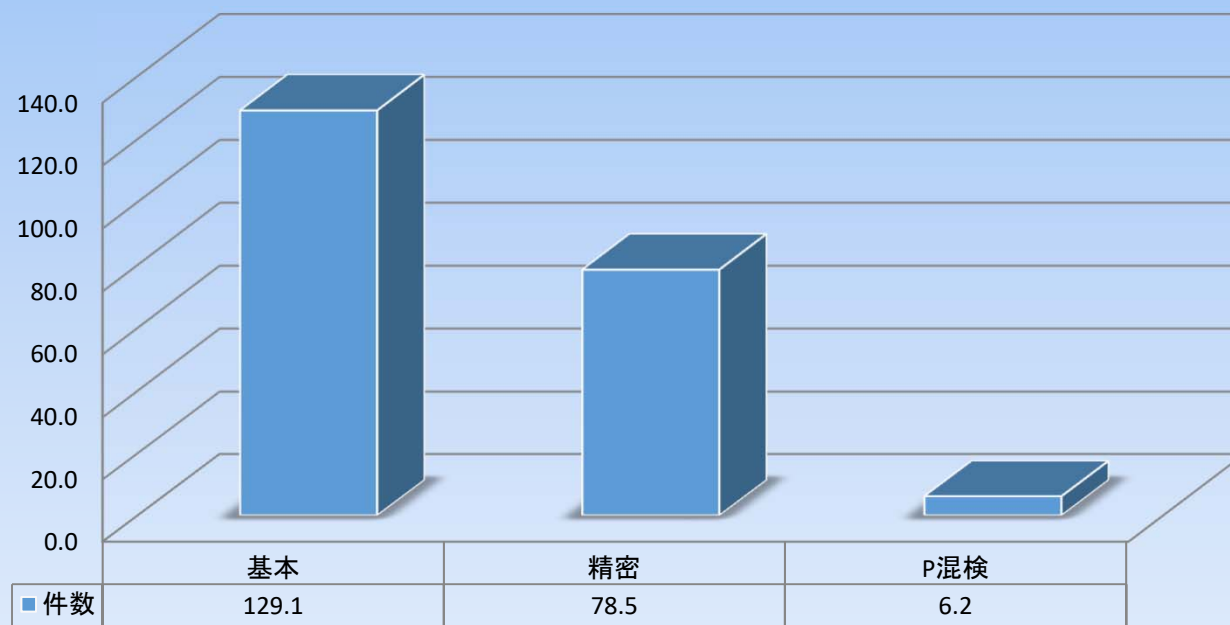
か強診取得診療所中のSPT（Ⅱ）算定診療所の割合



SPT(Ⅱ)算定診療所の算定件数の平均は102.9件である。

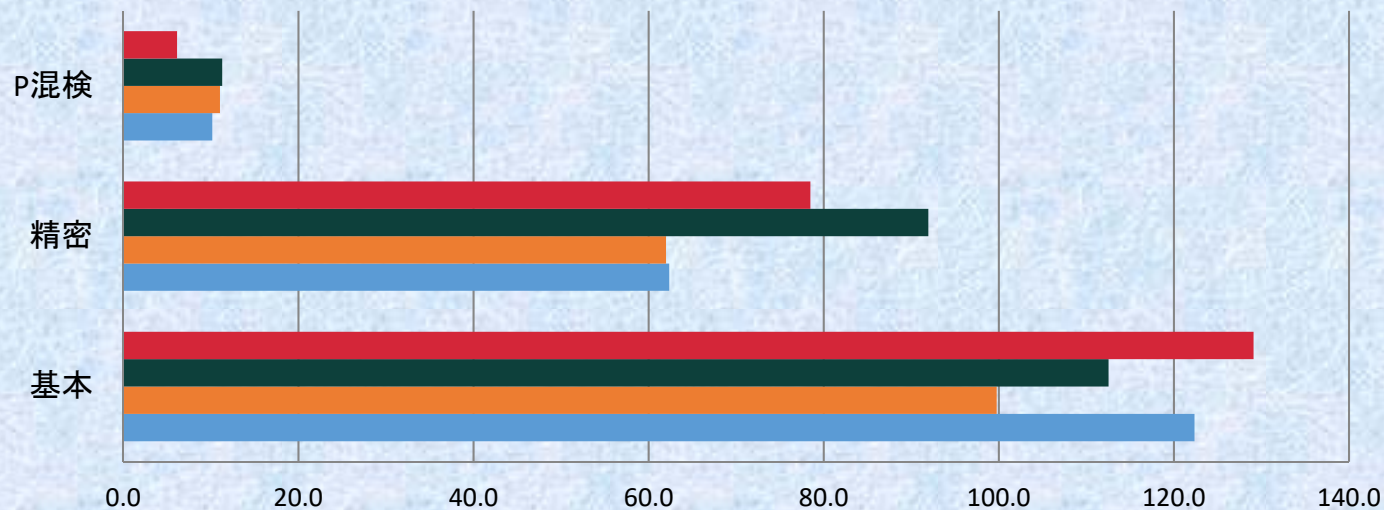
6月時点の算定率です。現在はより高い算定率と考えられます。

歯周組織検査の平均件数



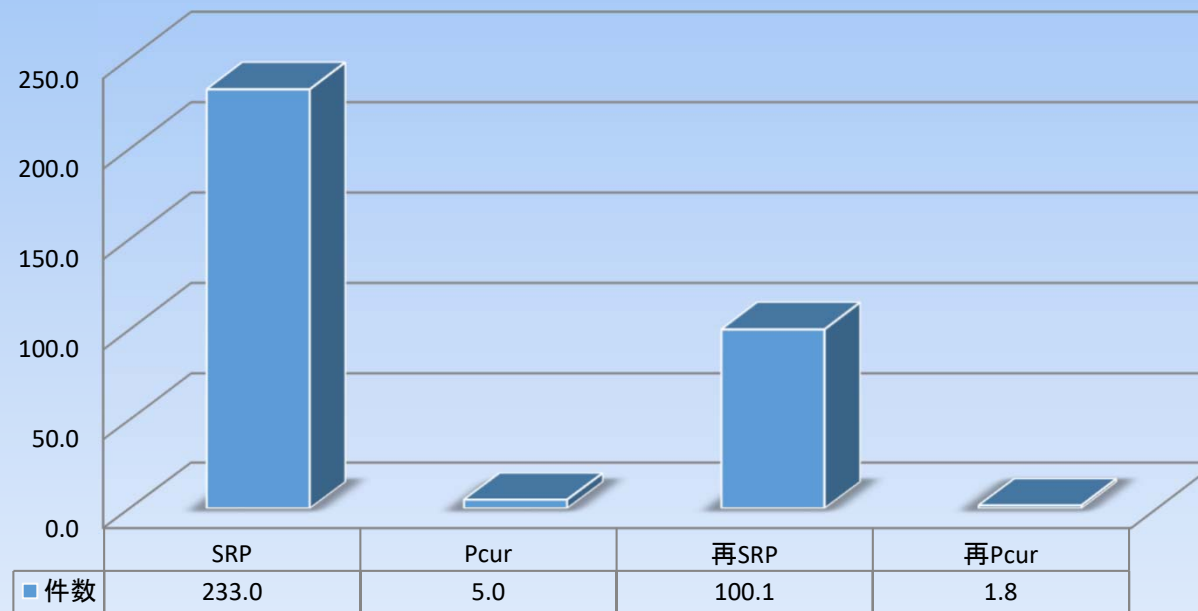
一般の診療所に比べ精密検査の算定率が高くなっています。

齒周組織檢查年次比較

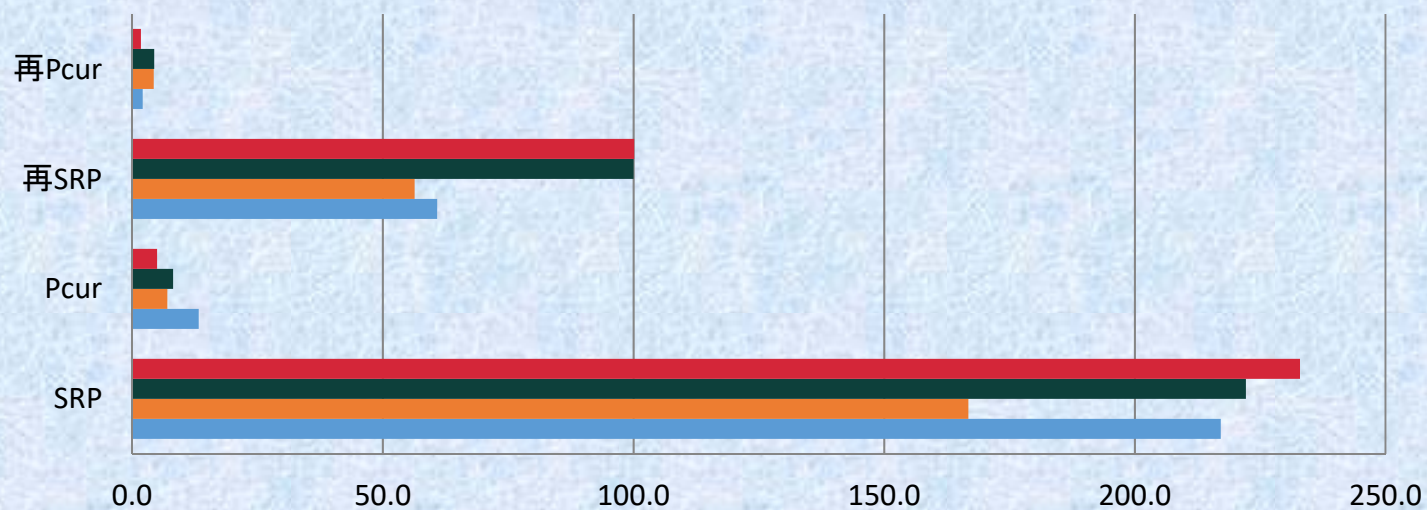


	基本	精密	P混檢
■ 2016年	129.1	78.5	6.2
■ 2015年	112.5	92.0	11.3
■ 2014年	99.8	62.0	11.1
■ 2013年	122.4	62.4	10.2

SRP・Pcurの平均件数

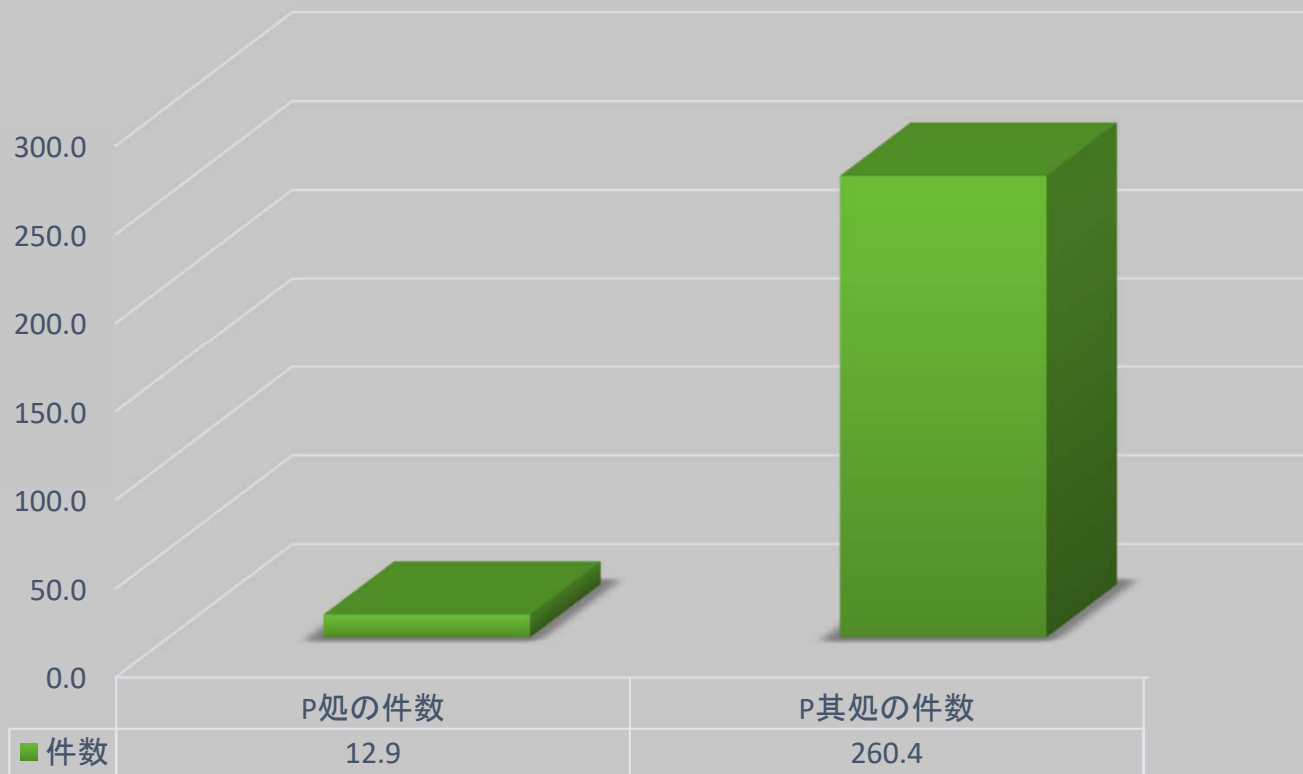


SRP・Pcur年次比較



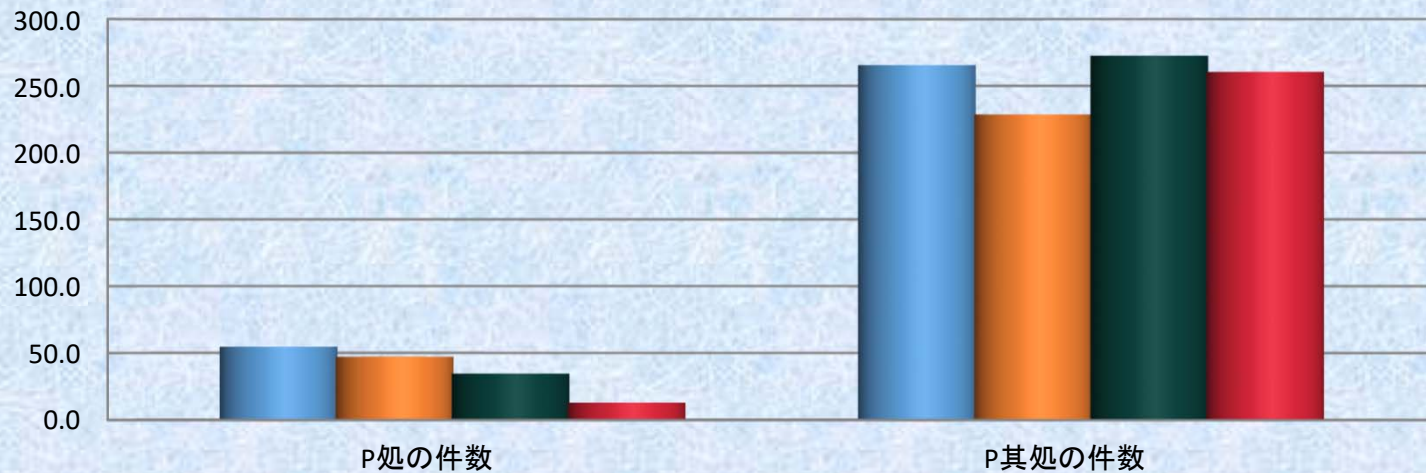
	SRP	Pcur	再SRP	再Pcur
■ 2016年	233.0	5.0	100.1	1.8
■ 2015年	222.2	8.2	100.0	4.4
■ 2014年	166.8	7.0	56.3	4.3
■ 2013年	217.2	13.3	60.9	2.1

P処・P基処について



P処（薬物注入）の算定率はそれほど高くありませんでした。

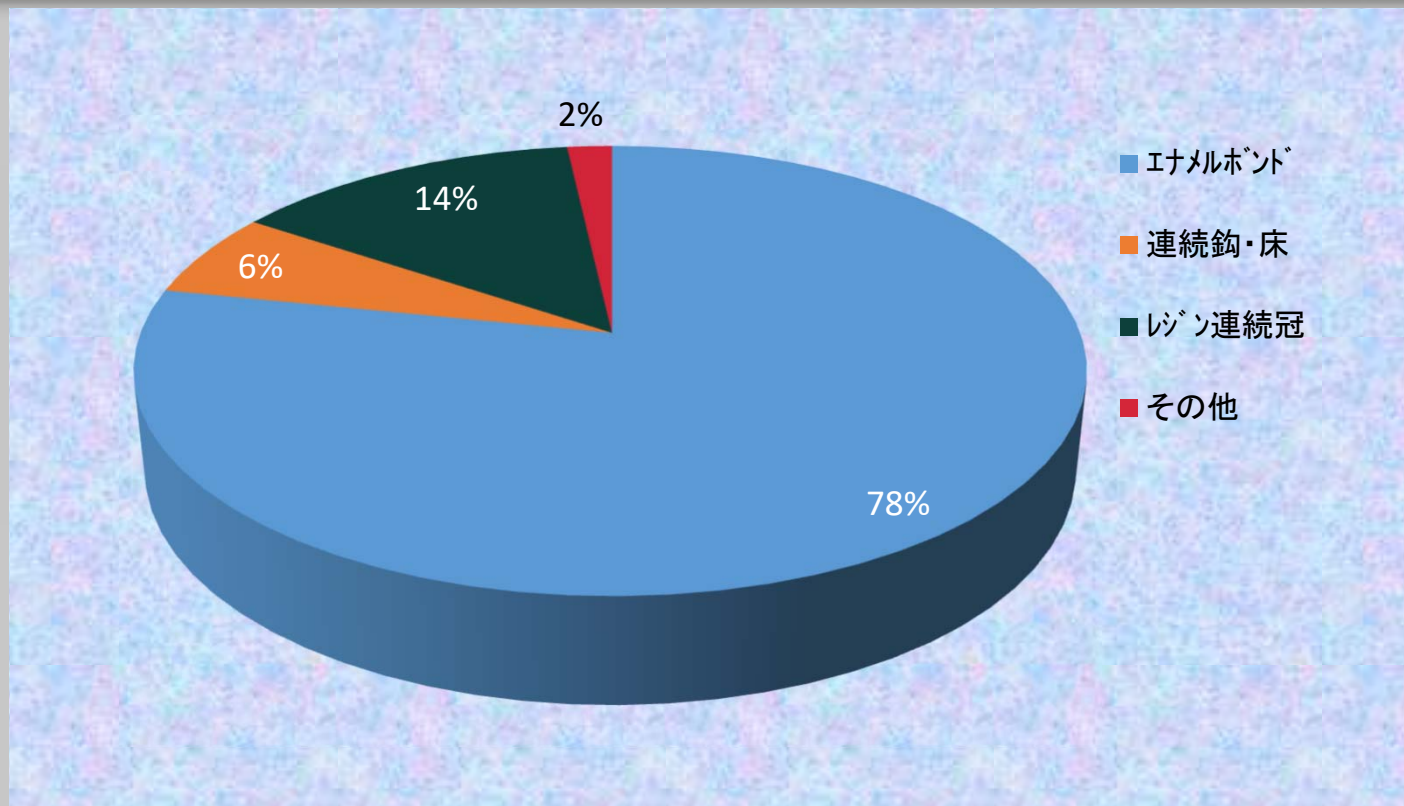
P処・P基処平均件数年次比較



	P処の件数	P基処の件数
■ 2013年	54.7	265.5
■ 2014年	47.2	228.5
■ 2015年	34.6	272.5
■ 2016年	12.9	260.4

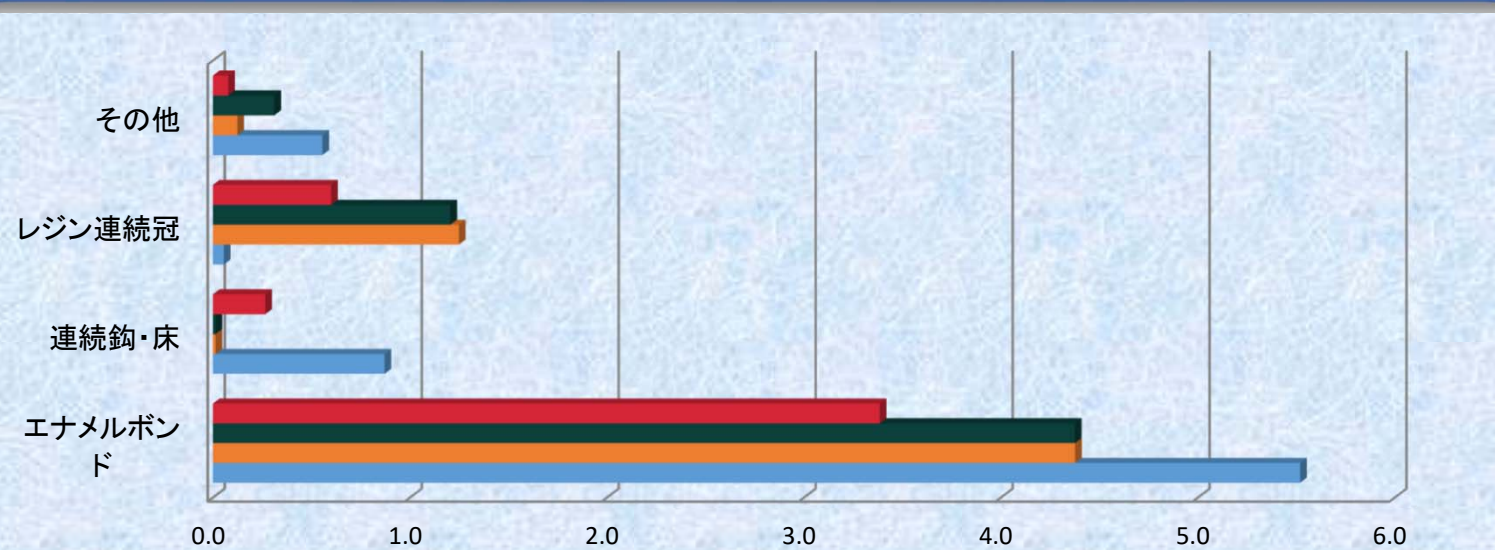
年次比較においてもその傾向は変わらず年を追うごとに減少傾向が認められます。

暫間固定について



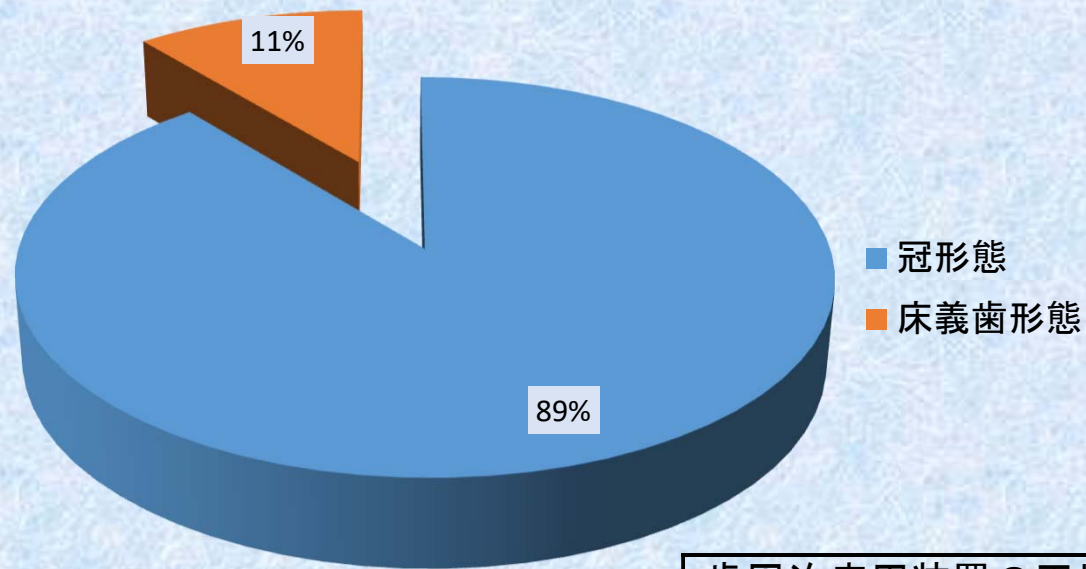
暫間固定の平均算定率は6月分において4.2回で、その80%はエナメルボンドでした。

暫間固定平均件数年次比較



	エナメルボンド	連続鉤・床	レジン連続冠	その他
■ 2016年	3.4	0.3	0.6	0.1
■ 2015年	4.4	0.0	1.2	0.3
■ 2014年	4.4	0.0	1.2	0.1
■ 2013年	5.5	0.9	0.1	0.6

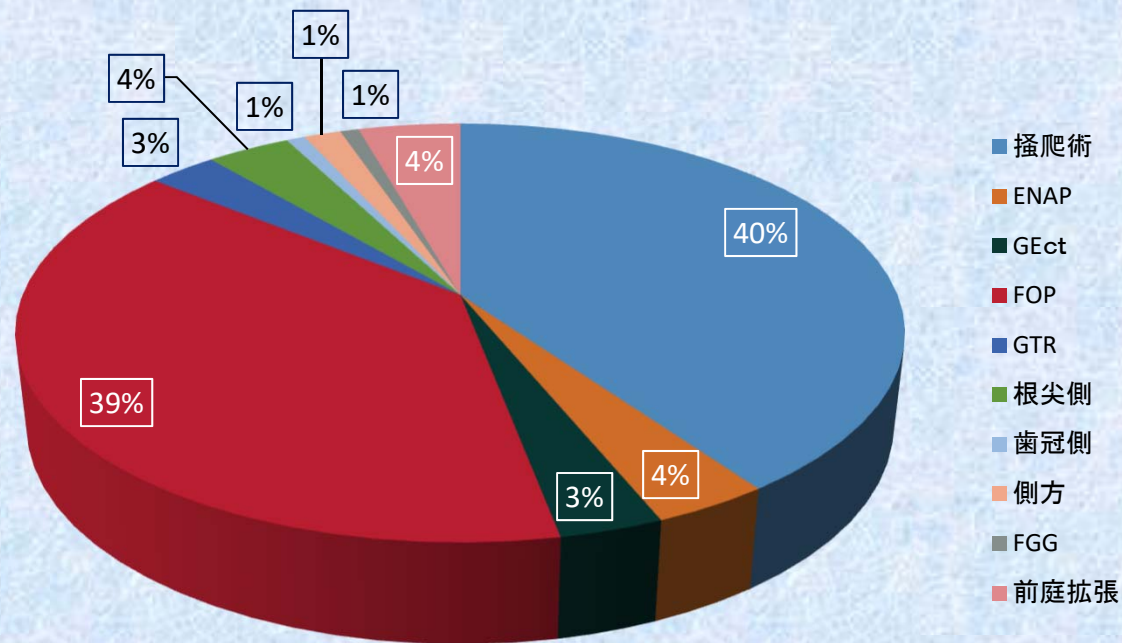
歯周治療用装置について



冠形態	床義歯形態
3.1	0.4

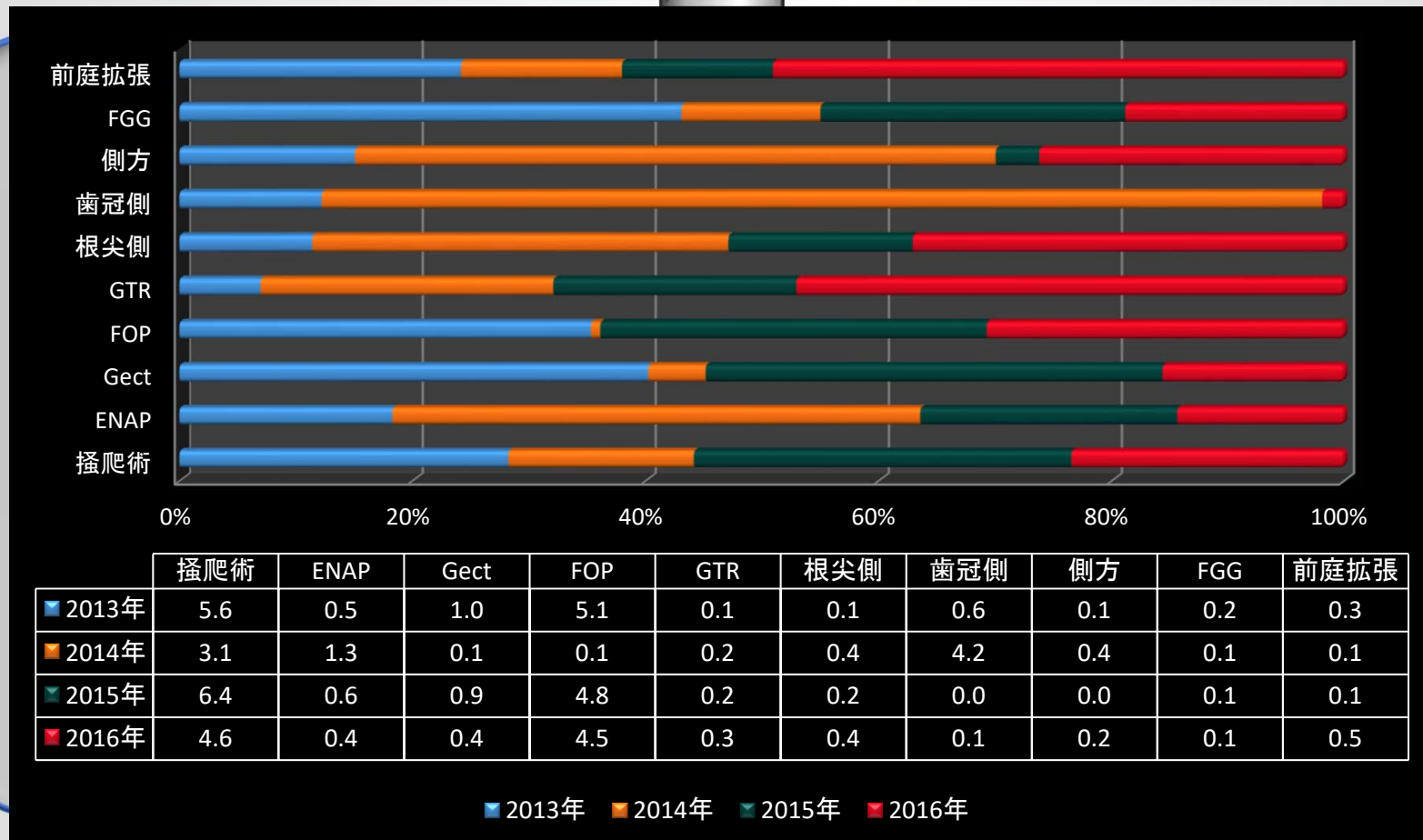
歯周治療用装置の平均算定回数は3.5回で、その90%が冠形態のものでした。

歯周外科手術について



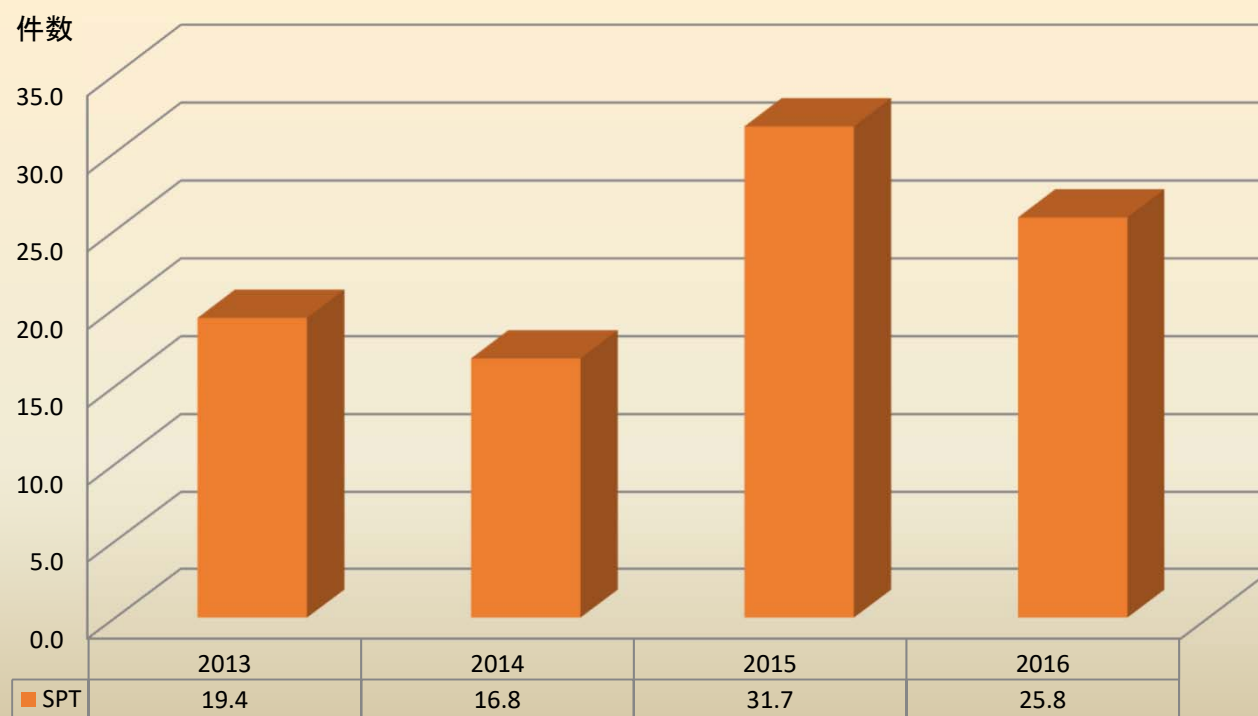
歯周外科手術の平均算定回数は11.5回であり、その80%がFOPと搔爬術で占められていました。

歯周外科年次推移



術式選択については年次によってかなり偏りがあり、一定の傾向は捉えられません。

SPT平均件数の年次比較



昨年より平均算定件数が低下していますが、施設基準の届け出機関の増加、改定直後の調査であることを考慮すれば、今後算定率は上昇して行くと考えられます。